

報道関係各位

2023年4月26日
株式会社クロス・マーケティング

コーヒーは「眠気覚まし」よりも「リラックス」「リフレッシュ」 市販品には、飲み切れるサイズのニーズも

－コーヒーに関する調査（2023年）－

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国20歳～69歳の男女を対象に「コーヒーに関する調査（2023年）」を実施しました。カフェインレスのコーヒーの広まりや、反対に、カフェイン含有量が多いコーヒーも登場する中、コーヒーの選び方や飲み方も多様化しているのではないのでしょうか。今回は、普段のコーヒーの飲み方やコーヒーに求められていることについて分析しました。

◆自主調査リリースの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230426coffee/>

■調査結果

✓ コーヒーが好きと回答した人は約7割。若年層ほどコーヒー好きの割合は低くなる傾向。

コーヒーの飲み方では、「市販のものをよく飲んでいる」の割合が4割と最も高い。年代別で見ると若年層ほどコーヒー好きの割合は低く、60代が8割なのに対し20代では5割台半ばにとどまる。〈図1〉

✓ 普段コーヒーを飲むとき、30代では、約4人に1人が「ミルクが入っている」ことを重視している。60代では、半数弱が「香りがよい」ことをチェックしている。

普段コーヒーを飲む人では、「飲みやすい・スッキリした味わい」であることを重視する割合が高い。〈図2〉

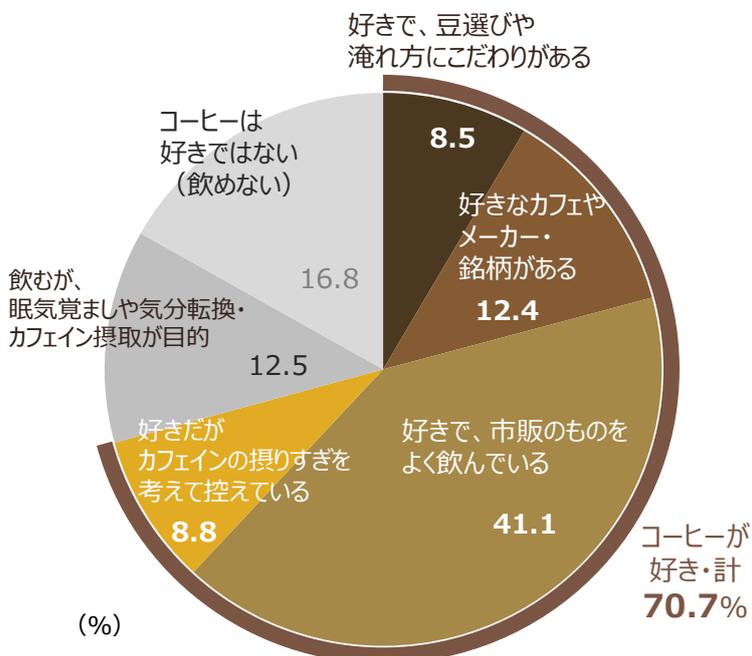
✓ コーヒーを飲む目的は、「リラックスしたい」「気分をリフレッシュする」が約半数にのぼる。

女性は「スイーツと合わせて」が37.1%と高い。〈図3〉

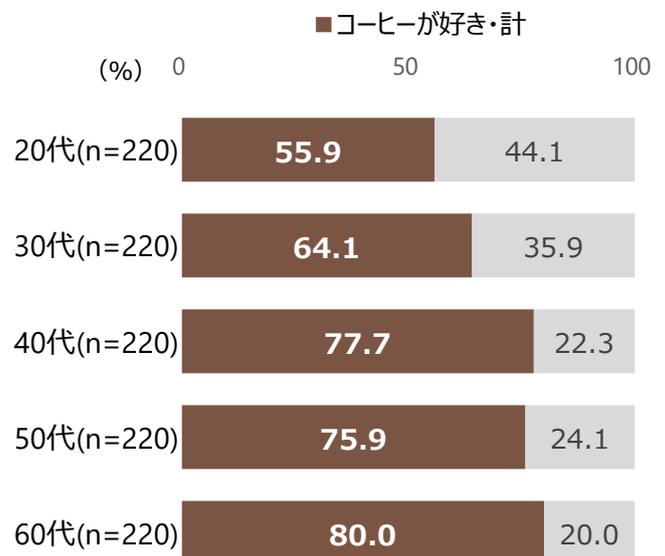
✓ 飲んでみたいコーヒーでは、「飲み切れるサイズである」が32.6%と最も高い。〈図4〉

〈図1〉 普段のコーヒーの飲み方 (n=1,100) ※2022年の調査とは「コーヒー好き・計」の集計範囲が異なります。

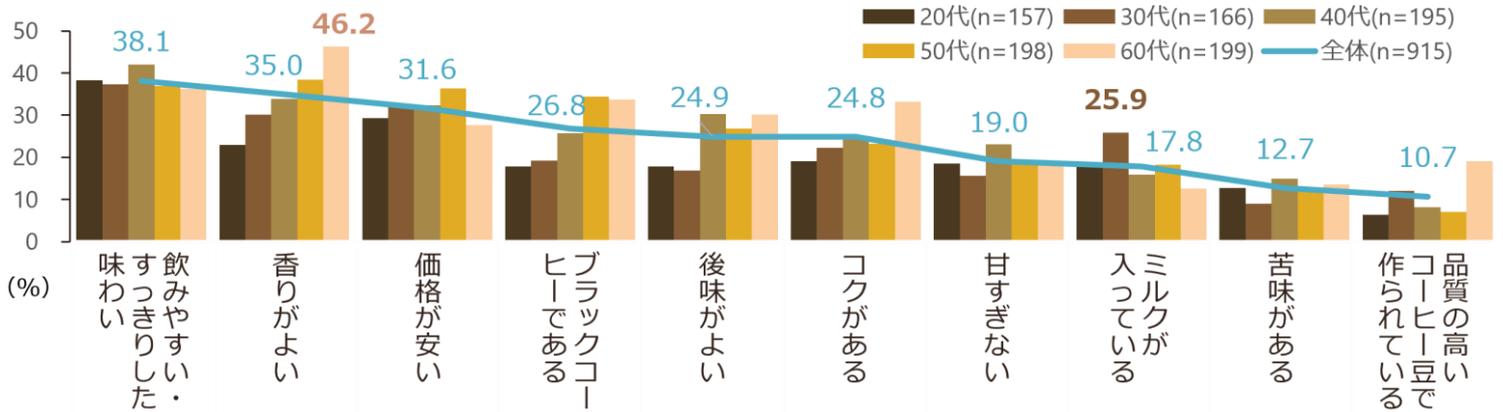
コーヒーの飲み方（単一回答）



【年代別】コーヒーが好きな人の割合（単一回答）

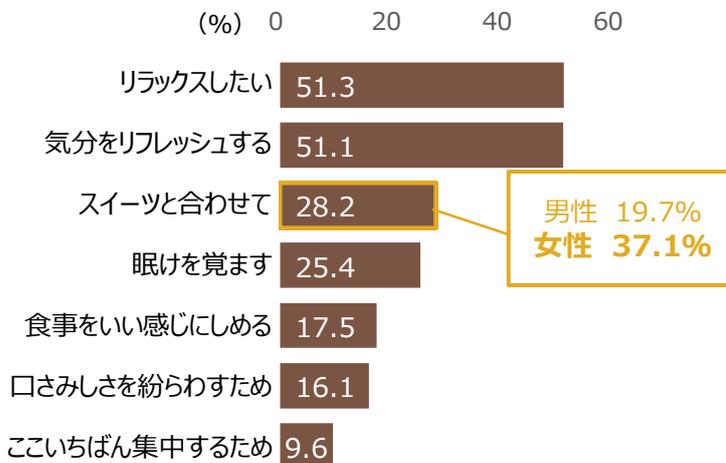


<図2> 普段コーヒーを選ぶときにチェックする点 (複数回答:コーヒー好き+飲む人ベース:n=915)

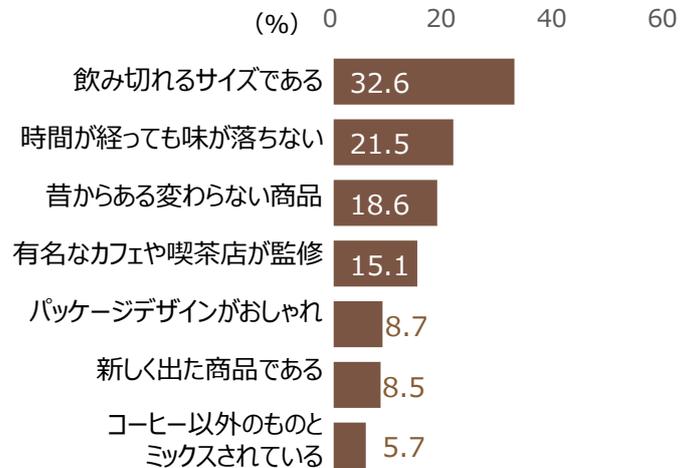


<図3> コーヒーを飲む目的 上位7項目抜粋

(複数回答:コーヒー好き+飲む人ベース:n=915)



<図4> 飲んでみたい缶コーヒー・ペットボトルコーヒー 上位7項目抜粋 (複数回答:n=1,100)



■ 調査項目

- 属性設問
- 昨今の状況下で、現在「してもいい」と思うもの
- 普段のコーヒーの飲み方
- 普段コーヒーを選ぶときにチェックする点
- コーヒーを飲む目的
- 飲んでみたい缶コーヒー・ペットボトルコーヒー

◆クロス集計表のダウンロードはこちらへ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/report/life/20230426coffee/>

■ 調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ (クロス・マーケティング セルフ型アンケートツール「QiQUMO」使用)
 調査地域 : 全国47都道府県
 調査対象 : 20~69歳の男女
 調査期間 : 2023年4月21日 (金) ~4月24日 (月)
 有効回答数 : 本調査1,100サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

【会社概要】

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <https://www.cross-m.co.jp/>
 所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F
 設立 : 2003年4月1日
 代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
 事業内容 : マーケティングリサーチ事業、マーケティング・リサーチに関わるコンサルティング

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : マーケティング部 TEL : 03-6859-1192 FAX : 03-6859-2275
 E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp

«引用・転載時のクレジット表記のお願い»

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます。

<例> 「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」